

＜ 保健体育 ＞科 学習シラバス

科目	スポーツⅡ	学年・類型	3年 スポーツコース	単位数	2	教科書	基礎から学ぶ スポーツ概論 (大修館書店)					
学習の到達目標	スポーツの意味やすばらしさを知る。 様々なスポーツの運動構造を知る。 体育・スポーツの専門性を身に付ける。											
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断	C 運動の技能	D 知識・理解								
評価の内容	心身の健康や安全に関心を持ち、運動技能の伸長のために、意欲的に学習に取り組む。	運動技能の発達を目指して、科学的に思考し、総合的に捉えることにより適切な意思決定を行い選択すべき行動を適切に判断している。	基本的運動から高度な運動まで、様々な運動をスムーズに行うことができる。	健康・安全の意義を理解するとともに、運動技能の発達に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。								
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・授業の指導案 ・ノート、プリント類	・レポート・感想文などの作成した文章、指導案 ・ノート、プリント類	・各種実技テスト	・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類								
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容				評価の観点					
1 学 期		オリエンテーション	授業の進行・計画を立案・班分け									
	4	テニス	担当生徒指導案作成 ボールフィーリング サーブ・ストローク・ボレー・スマッシュ シングルス・ダブルス				○	○	○	○		
	5	ゴルフ	担当生徒指導案作成 用具の特性と技能・グリップ・アドレス スイング・アプローチ (PW, 7番アイアン、ドライバー)				○	○	○	○		
	6	卓球	担当生徒指導案作成 サービス (ナックルサービス、ドライブサービス) フォアハンドロング・スマッシュ バックハンドショート シングルスゲーム ダブルスゲーム				○	○	○	○		
	7						○	○	○	○		
2 学 期	8・9	バレーボール	担当生徒指導案作成 パス・スパイク・サービス・レシーブ ゲーム・ルールと戦術				○	○	○	○		
	10	ソフトボール	担当生徒指導案作成 キャッチボール バッティング (スイング、ストライクゾーン) ウインドミル投法 ゴロ、フライの捕球 ゲームと審判法				○	○	○	○		
	11	サッカー	担当生徒指導案作成 ダイナミックストレッチ バランストレーニング 個人スキル・個人戦術 グループ戦術 ゲーム				○	○	○	○		
	12	バドミントン	担当生徒指導案作成 ハイクリア・ドライブ・スマッシュ・ヘアピン ルールと戦術				○	○	○	○		
1	○						○	○	○			
3 学 期	2											
	3											
学習のポイント	授業の内容を自分が行っている (興味のある) スポーツと関連づける。 自分で自分の体力を知り、授業中のトレーニングに結びつける。 楽しく体を動かしながら他人とのコミュニケーションを図る。											